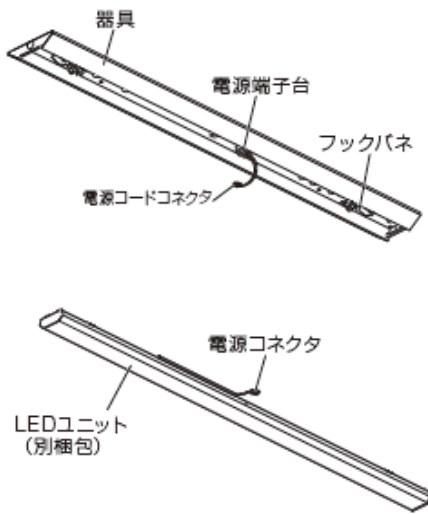


(直付型 40形の場合)

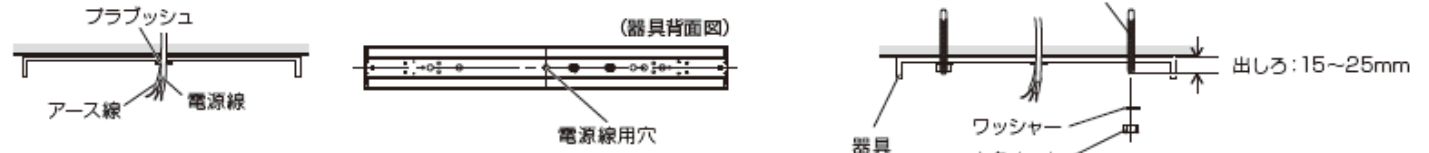
器具・各部の名称



取り付け・配線方法

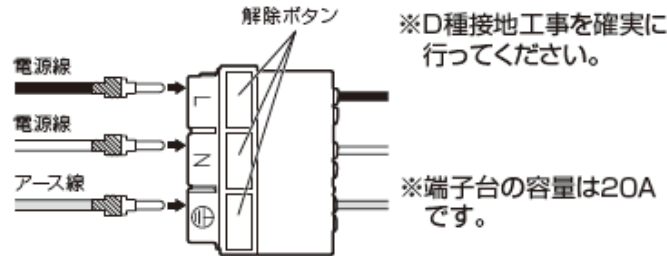
① 器具の取り付け

電源線用穴から電源線とアース線を器具に引き込んでから、取り付けボルトで器具を取り付けます。
※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。



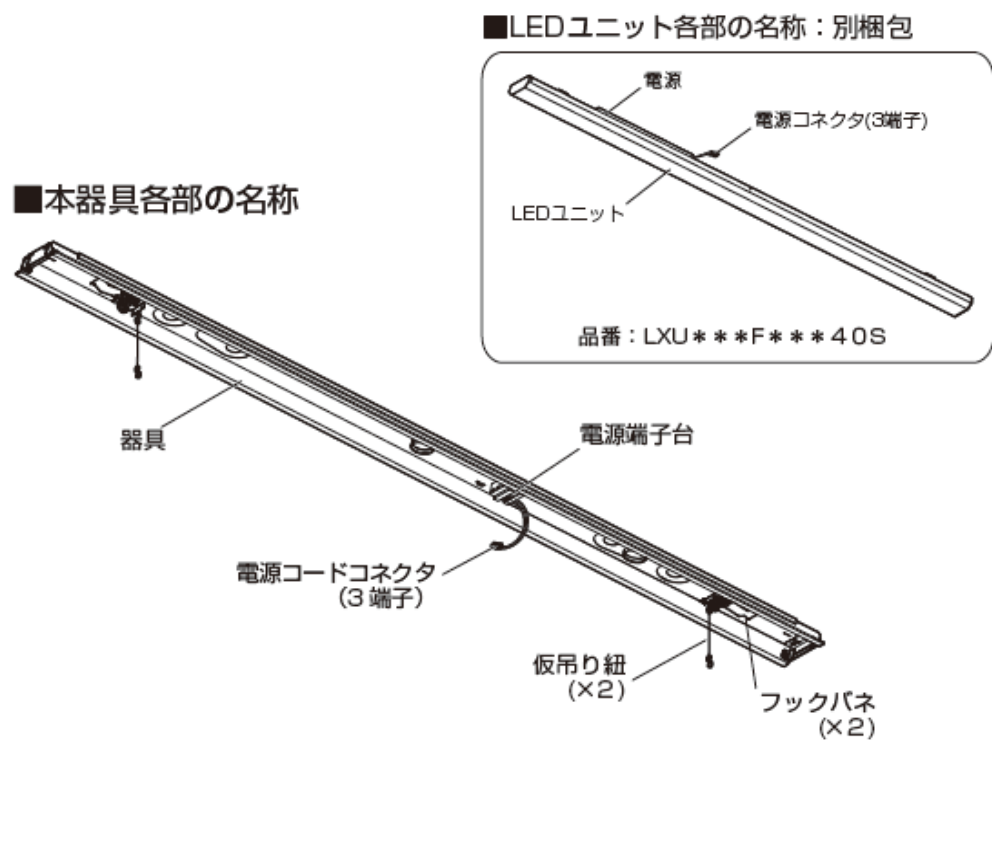
●取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、外形22mm以上のワッシャーを必ず入れてください。

② アース線・電源線を端子台の穴に確実に差し込みます



(埋込型 40形 Cチャンネル回避型の場合)

器具・各部の名称

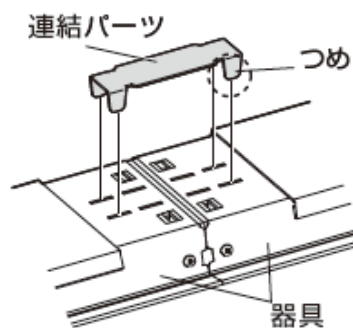


●連結パーツの使用法

器具同士の突き合わせ部裏側から、連結パーツを差し込んだあとに器具の内側から、つめをプライヤーなどでかるく折り曲げて抜けないようにします。
※必ず取り付けボルトで吊り下げたあとで行ってください。

⚠ 使用上の注意

連結パーツは器具同士を簡易的に連結するものです。器具の強度向上を目的としたものではありません。無理な力を加えると、連結パーツ自体や器具本体の破損の原因になります。



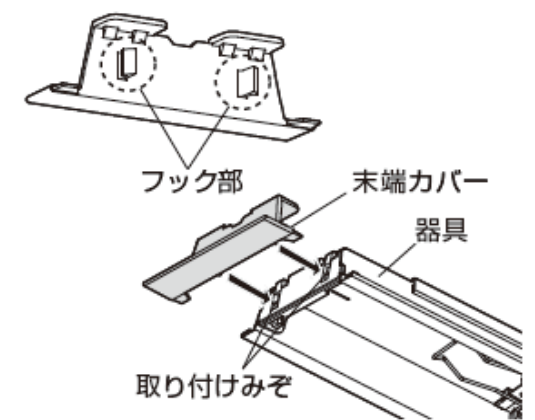
■別売品: 末端カバー

(担当営業へお問い合わせください)

●連結器具の両端に取り付けます。(注意: 器具同士の連結部には取り付けできません)

複数台を連結したときに、両端の器具端部に使用します。連結した器具端部の取り付けみぞへ、末端カバーのフック部2ヶ所をしっかりと差し込んでください。

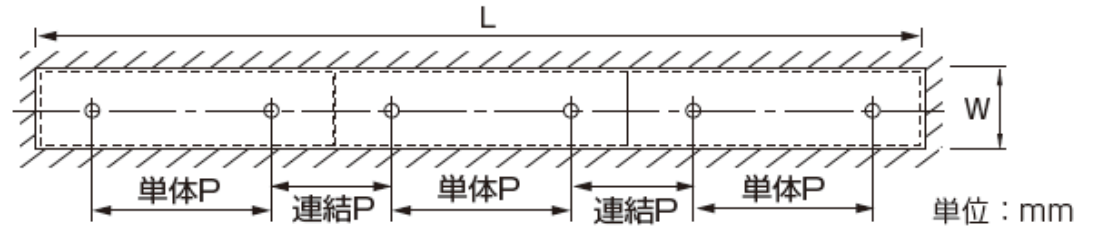
末端カバー



取り付け・配線方法

① 設置面に埋込穴を開け取り付けボルトを設置する

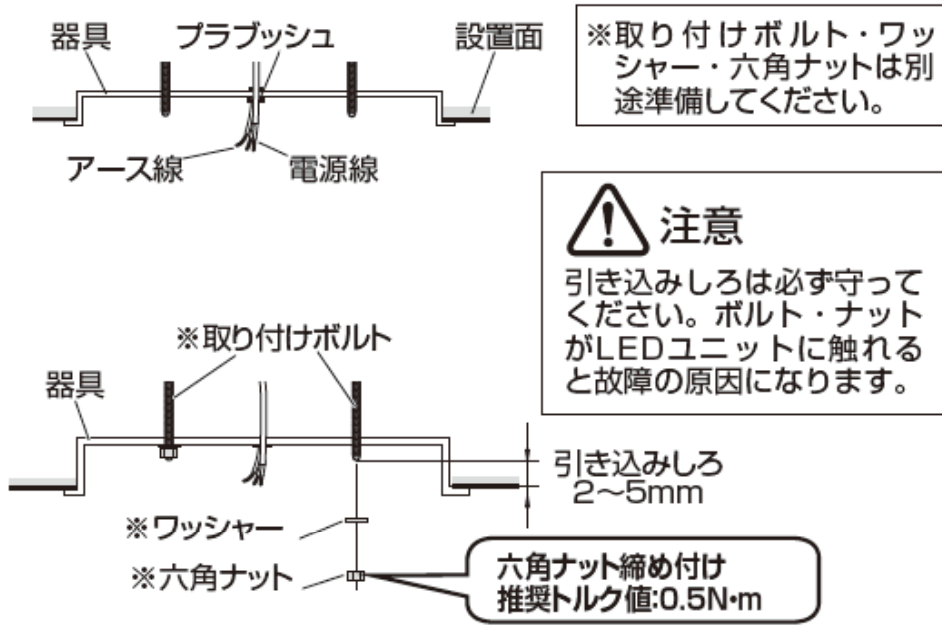
- 器具サイズに応じて埋込穴を開け、取付ボルトを図の位置に設置してください。
- 器具を連結する場合は、器具台数と取り付けボルトのピッチに応じて、表からボルトの位置を算出し、設置してください。



器具品番	埋込穴寸法		取り付けボルト位置	
	W	L	単体P	連結P
LXBF-CH40-W90	75	1220×N+15 (N=台数)	800 のとき → 420 600 のとき → 620	

② 器具の取り付け

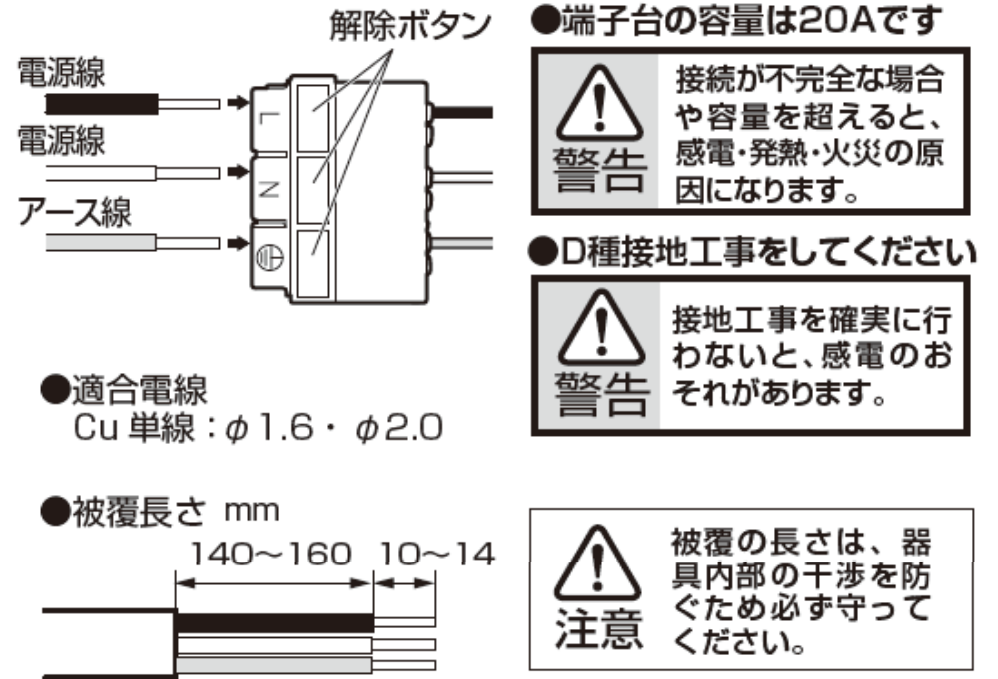
取付寸法図と上記手順1を参照してボルトを設置し、ケーブルを器具に引き込んだあと六角ナットで固定します。



- 器具の重量に十分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確保しておいてください。
- ナットは必要以上に強く締め付けないでください。器具破損の原因になります。(推奨トルク値: 0.5N・m)
- 取り付けボルトは W3/8 または M10 を使用し、外径 22mm 以上のワッシャーを必ず入れてください。

③ アース線・電源線を端子台に確実に差し込む

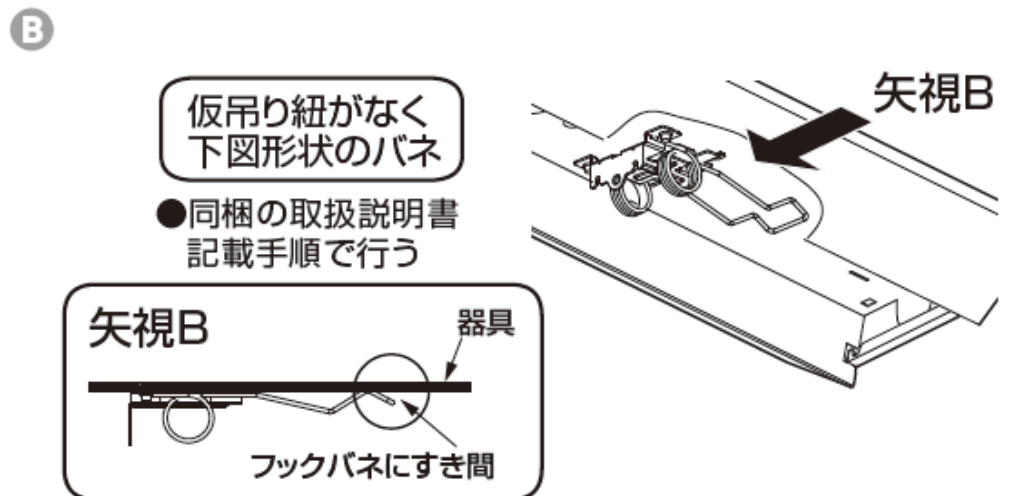
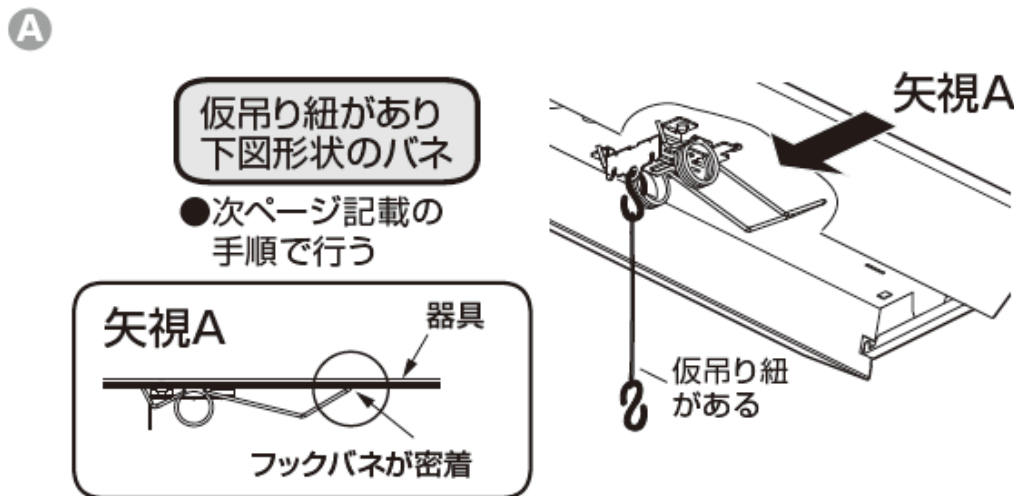
適合するサイズの電源線・アース線を電源端子台に確実に差し込んでください。



●電源線を外すときは、必ず解除ボタンを⊖ドライバーで押し込んだまま電源線を引き抜いてください。

LEDユニットの取り付け方

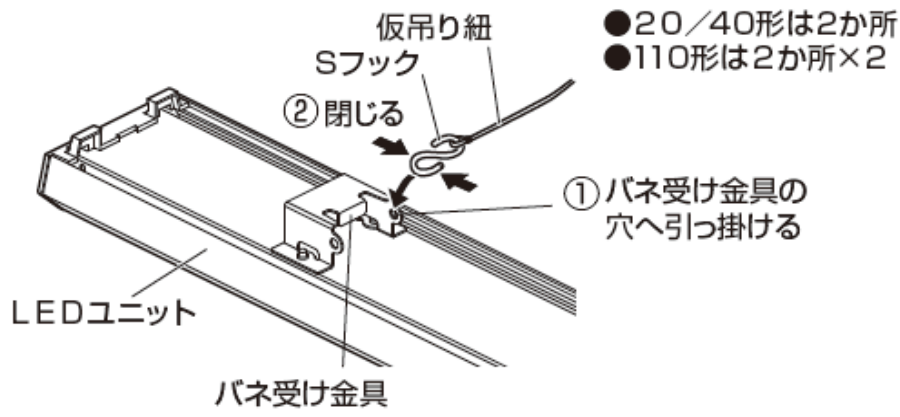
器具の仕様によりLEDユニットの取り付け方・取り外し方が異なります。本書の手順で行ってください。



照明器具の取り付け方〔前ページAの仕様〕

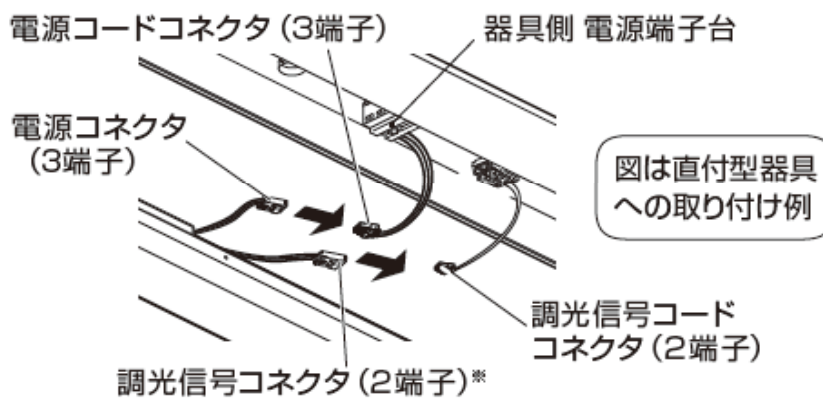
① LEDユニットに仮吊り紐を取り付ける

- ① LEDユニット側のバネ受け金具に、器具側の仮吊り紐のSフックを引っ掛けてください。
- ② Sフックの抜け防止のため、プライヤーなどで両側から閉じてください。



② 器具側のコネクタに接続する

- LEDユニットのコネクタを、器具側の対応するコネクタに接続してください。調光タイプの場合は、調光信号*も必ず接続してください。
(図は調光タイプの接続例)

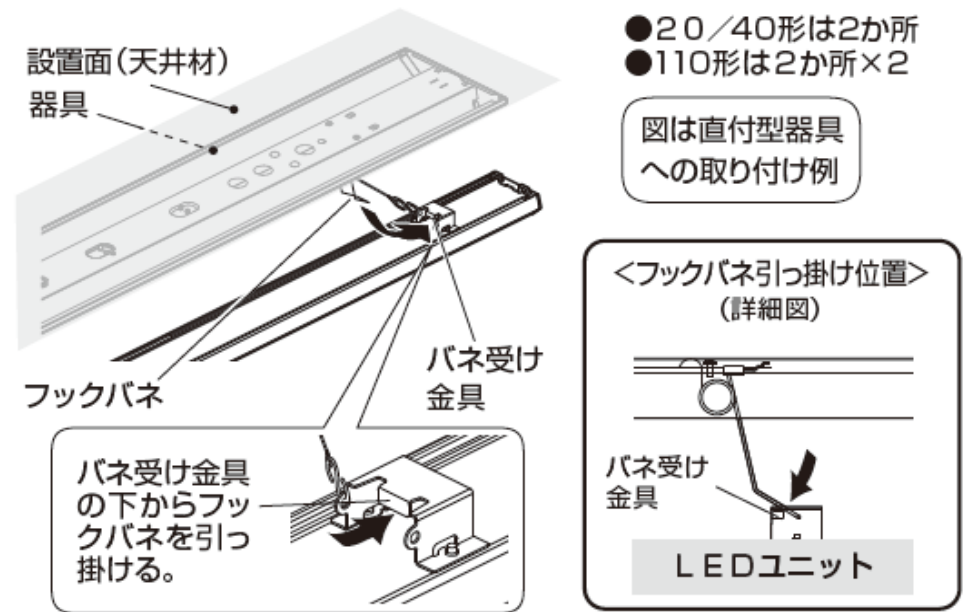


警告

コネクタは奥まで確実に差し込んでください。接続がゆるいと、不点灯・発熱や火災の原因になります。

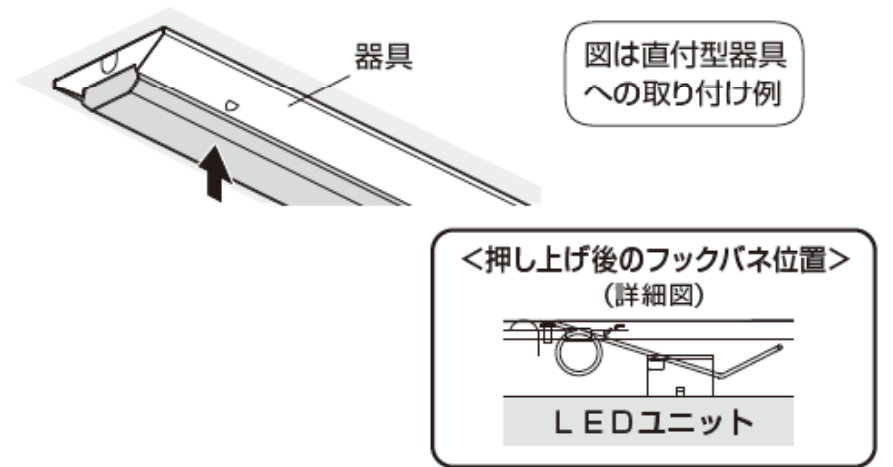
③ LEDユニットを引っ掛ける

- 器具のフックバネにLEDユニットのバネ受け金具を引っ掛けてください。



④ LEDユニットを器具内部へ押し上げる

- 器具と平行に、まっすぐ押し上げてください。LEDユニットの両端が、器具内に確実に入っていることを確認してください。



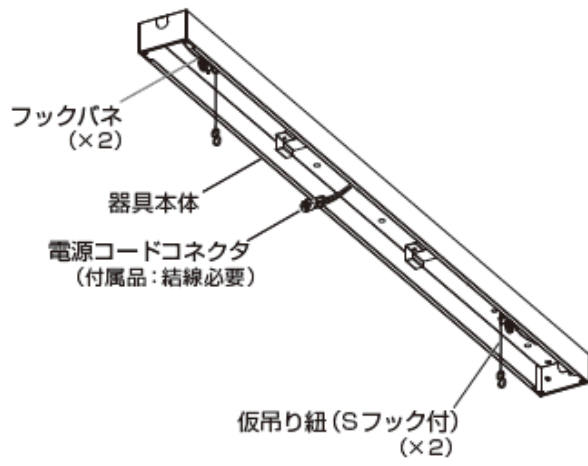
LEDユニットの取り外し方

- 製品に同報の取扱説明書本編に記載の「LEDユニットの取り外し方」手順で行ってください。
- 仮吊り紐があるタイプ(前ページA)の器具のときは、仮吊り紐は必ず手順の最後に外してください。この場合LEDユニットを落下させないように慎重に作業してください。

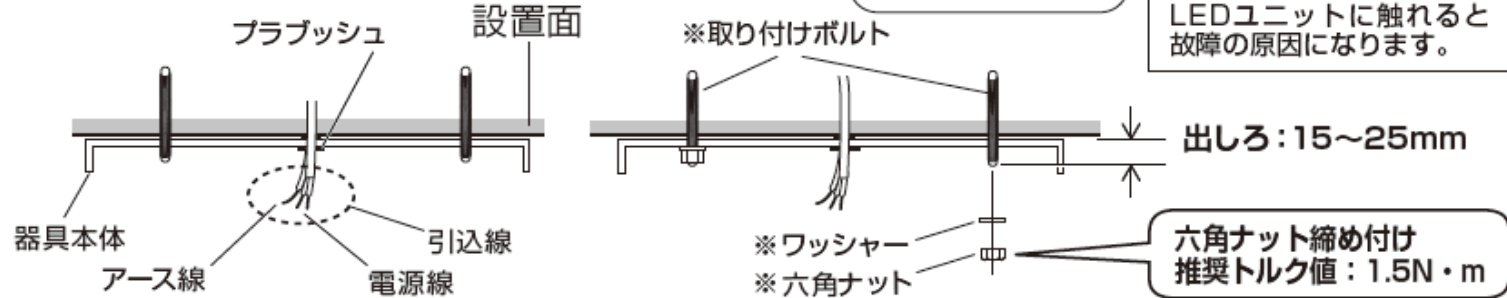


注意

取り外しの手順で、電源コネクタや調光信号コネクタだけでLEDユニットをぶら下げないようにしてください。故障の原因になります。



① 器具を取り付ける

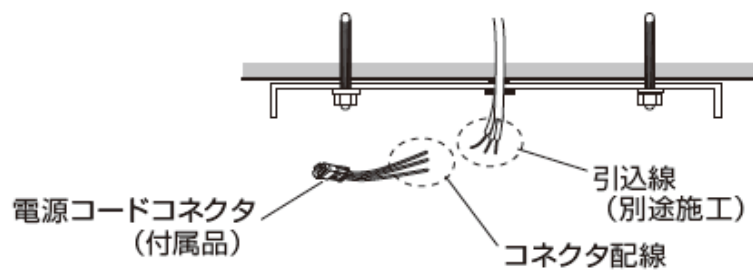


注意
出しろは必ず守ってください。ボルト・ナットがLEDユニットに触れると故障の原因になります。

注意
●照明器具の重量に十分耐えるように、設置強度をあらかじめ確保してください。
●取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、外径22mm以上のワッシャーを必ず入れてください。
●ナットは上記の[推奨トルク値]で締めてください。締めすぎると器具の変形や破損により、防雨・防湿機能が失われることがあります。

② 電源線・アース線を接続する (付属の電源コネクタを接続する)

電源線・アース線を器具内に引き込み、手順にしたがい付属の電源コードコネクタの配線に結線してください。



●防水処理を確実にこなす

警告 防水処理が正しくないと、漏電・感電や火災のおそれがあります。

●電源コードコネクタの容量は 20A

警告 接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。

●D種接地工事を実施する

警告 接地工事を確実に行わないと、感電のおそれがあります。

- ①引込線を付属の電源コードコネクタ配線に圧着スリーブで確実に結線してください。結線は別売のLEDユニット側のコネクタ配線に合わせてください。
- ②結線部を絶縁テープや自己融着テープで絶縁防水処理を施してください。水分が入らないように確実に処理してください。
- ③ケーブルシースを含めて防水処理をしてください。

- ①圧着スリーブで結線する
- ②スリーブを絶縁処理する
- ③シースごと防水処理する



電源コードコネクタ ACL - 黒 ACN - 白 GND - 赤 引込線
必ずLEDユニットに合わせてください

※絶縁テープ、自己融着テープなどを使用してください。

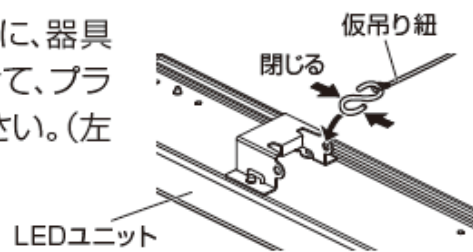
注意 電源線結線後、余分な線引込線はLEDユニットへのあたりによる故障を防ぐため、電源線用穴へ押し込むか器具内で押し付けるなどして平坦にしてください。



LEDユニットの取り付け方

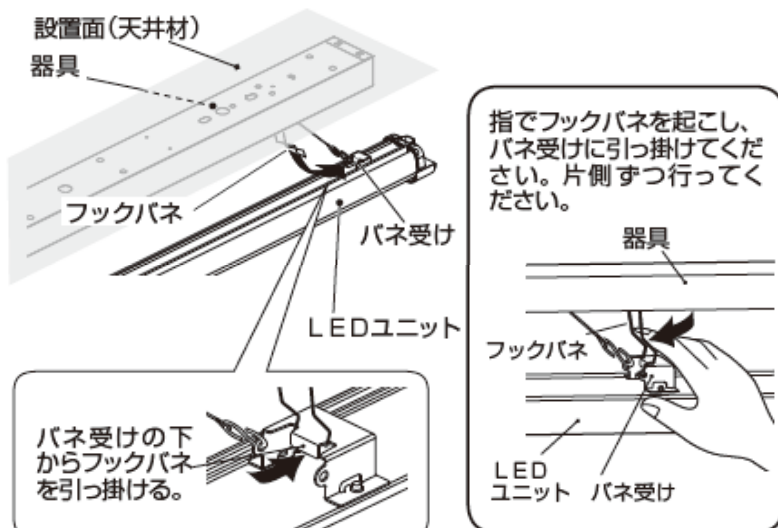
① LEDユニットに仮吊り紐を取り付ける

LEDユニット側バネ受けの金具穴に、器具側の仮吊り紐のSフックを取り付けて、プライヤーなどで両側から閉じてください。(左右合計2か所)



② LEDユニットにフックバネを取り付ける

器具側フックバネを、LEDユニットのバネ受けに引っ掛けてください。



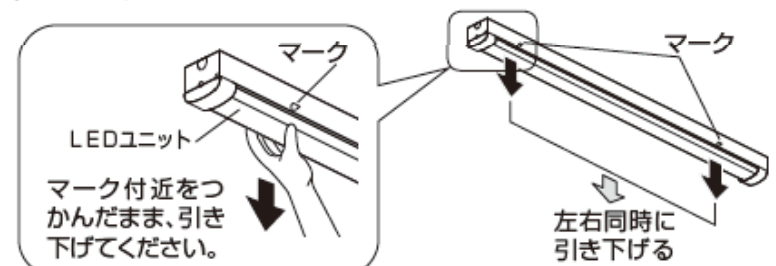
③ 電源コネクタを接続する

LEDユニットの電源コネクタを器具側の電源コードコネクタに接続し、防水パッキンが確実に密着していることを確認してください。



LEDユニットの取り外し方

LEDユニットの器具側マーク付近をつかんだまま、LEDユニットの左右を同時に引き下げてください。



●取り外しはゆっくり確実に行ってください。